

核兵器のない世界へ 県庁舎内で原爆写真展を開きます

被爆70年 国連軍縮週間連帯

原爆と人間 展

被爆70年。核兵器のない世界を願い、「語り部」として活動してきた被爆者のみなさんの平均年齢は80歳を超えました。受賞は逃したものの、今年のノーベル平和賞にノミネートされた方も。国連軍縮週間(10/24～10/30)に連帯した企画。広島市平和資料記念館からは被爆者の描いた「原爆の絵」が届きました。

10月26日(月) 午後 0時～午後5時
27日(火) 午前10時～午後5時
28日(水) 午前10時～午後4時

群馬県庁県民ホール 1階南側展示室

※駐車は県庁の地下駐車場へ、2時間まで無料

- 主催：原水爆禁止群馬県協議会（群馬原水協）
前橋市西片貝町2-254-1 ☎027-289-4715 fax 289-4716
- 後援：群馬県

＜展示内容＞

- ・ **引き継ごう**
被爆の実相をつたえる写真パネル
- ・ **想像しよう**
市民（被爆者）が描いた原爆の絵
- ・ **核兵器ノー**
NPT再検討会議ニューヨーク行動、2015年平和行進、世界大会に参加した人々のアピールグッズ
- ・ **記憶しよう**
原爆被災者の会（群友会）会長・須藤叔彦さんの長崎での被爆体験DVD上映

入場無料 どなたも参加できます